

(iv) 事業区分	(v) 事業名	(vi) 事業総額 (千円)		(viii) 事業内容	実績	(xi) 税導入の効果
		(A) + (B)	(A) うち令和元年度の森林環境譲与税 (千円)			
意向調査の準備	町有林実測調査業務	2,475	2,475	林地台帳、森林GIS、意向調査等への活用のため、森林の現況と町有林、民有林の境界の明確化を図るため民間事業者へ調査を委託。	調査面積49.11ha	【ワンフリーズ】 ・町産材の利用促進及びSGEC認証材の普及を図ることができました。 また、境界が不明瞭な山林に対し、現況の確認と実測調査を実施し、意向調査等への準備作業が行われました。
普及啓発関係	快適な住まいづくりと商工業振興事業	1,250	1,250	町産材の利用促進を目的に町民が新築住宅建設に対し町産材を利用した場合に補助を実施。 また、町内商工業者が店舗の改築等を行った際に、町産材を利用した際も同様に補助。	2件 木材使用料：28.6m3	【詳細】 本町の森林面積は総面積の86%を占めており、森林の有する多面的機能の持続的な発揮に向けて、国や道の森林整備事業予算を中心に整備を進めてきました。 本年度は、本税を活用し木材の利用促進、普及啓発を図るための町産材利用促進事業を実施し、町産材を活用した新規理容店の開設、飲食店の改築が行われ、町産材のアピールにつながりました。次年度以降も継続的に本制度を実施し、普及啓発を図る予定です。 また、上川管内広域で「緑の循環会議 (SGEC)」を取得したことにより、町産材の利用促進普及啓発に影響をあたえており、令和2年度において町産材を利用した小中併設校の建設が行われています。SGECを取得したことにより、町内林業事業体においてもCOC認証を取得し、伐採から製材までの一連のサイクルが確立されつつあり、林産業の活性化が図られています。
普及啓発関係	上川森林認証協議会負担金	252	252	上川管内の4市16町2村で連携して森林認証 (SGEC、COC) を取得し、持続的な森林整備及び木材の利用促進を推進するために設立した「上川森林認証協議会」への負担金を拠出し、協議会が主体となって、森林認証取得や取得に係る勉強会などの取組を実施。	SGEC森林認証取得面積：5,015ha	その他、森林整備を推進するための森林の現況調査、境界調査を実施し、林地台帳・森林GISの更新、意向調査への活用が図られた。 残金は次年度以降の森林整備活性化、町産材 (認証材) の普及促進、担い手対策及人材育成の推進を図るため積み立てします。
基金積立 (森林整備等)	森林環境整備基金	4,599	4,599	次年度以降の森林整備活性化、町産材 (認証材) の普及促進、担い手対策の推進を図るための積立。		
	計	8,576	8,576			